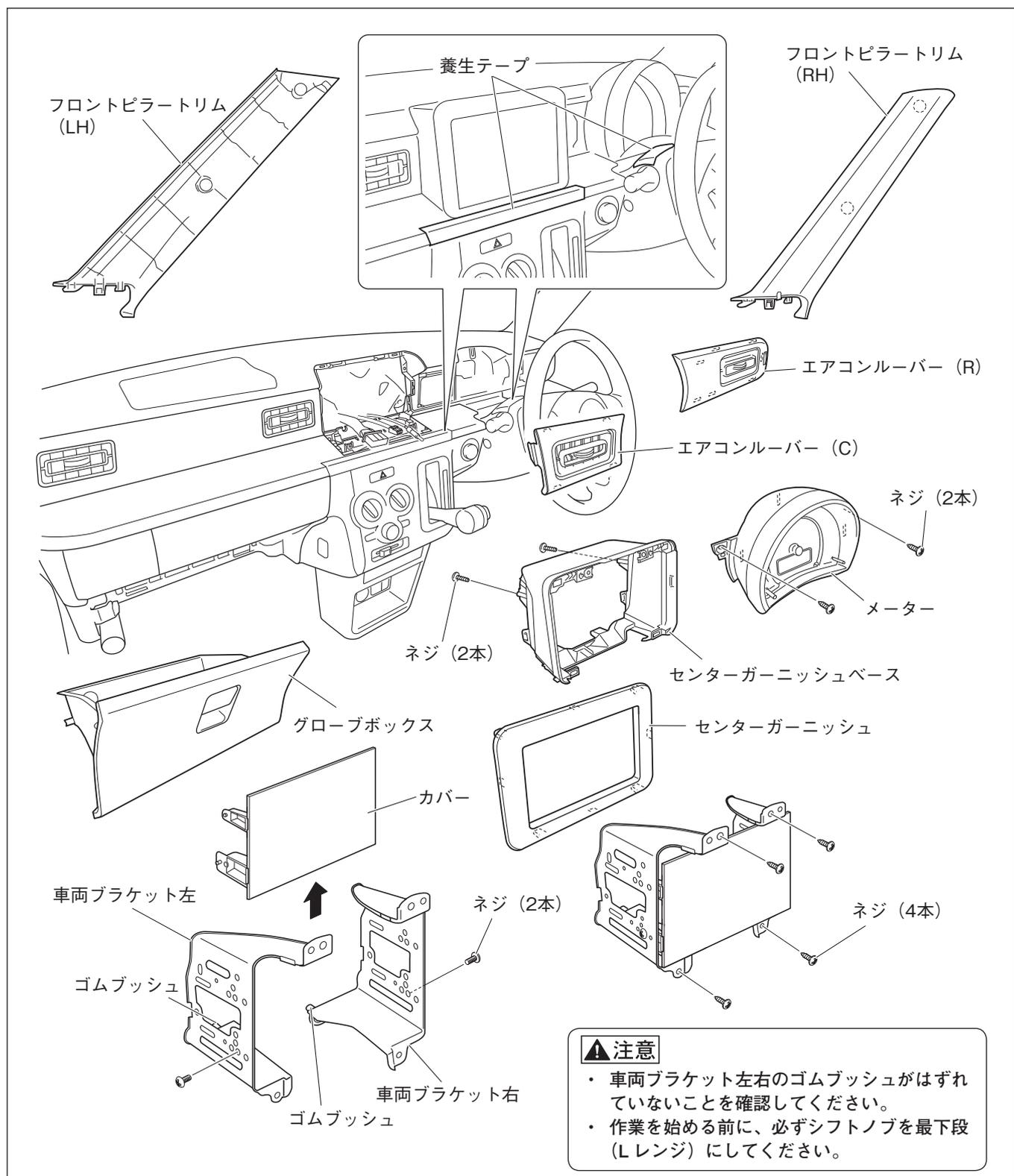


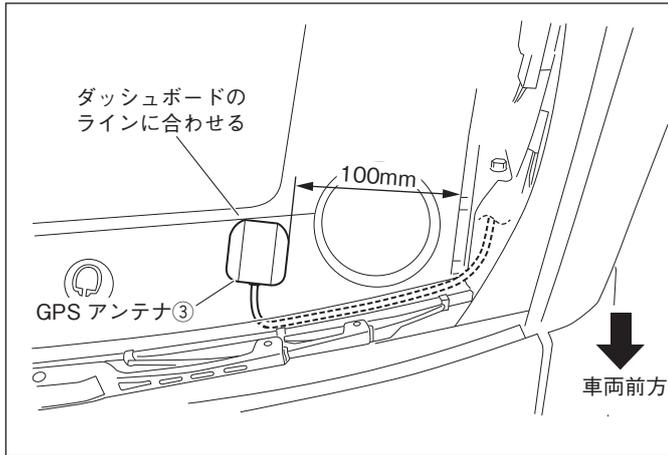
■ ラパン

1. 車両部品の取り外し



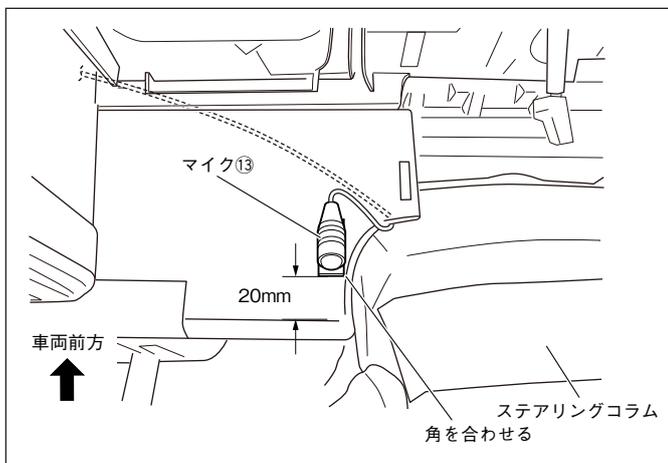
1. 図のように養生テープを貼ります。
2. フロントピラートリム (LH/RH) を取り外します。
3. センターガーニッシュを取り外します。(クリップ4箇所、ツメ4箇所)
4. 車両ブラケット左右を取り外します。(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
5. 車両ブラケット左右からカバーを取り外します。(ネジ2本)
6. センターガーニッシュベースを取り外します。(ネジ2本)
7. エアコンルーバー (C) (クリップ1箇所、ツメ4箇所)、エアコンルーバー (R) (クリップ3箇所、ツメ4箇所) を取り外します。
8. メーターを取り外します。(クリップ3箇所、ネジ2本)
9. グローブボックスを取り外します。

2. GPS アンテナの取り付け



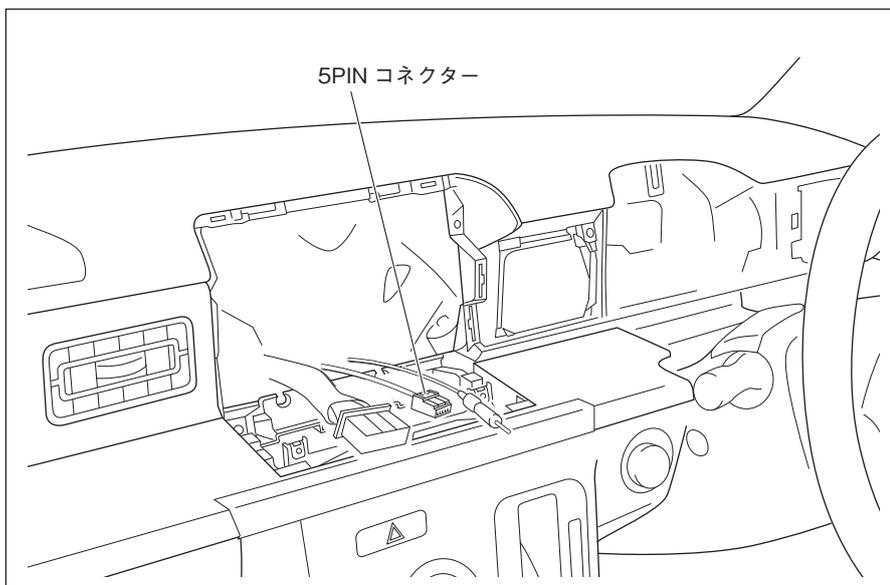
1. GPSアンテナ③を左図の位置に取り付けます。

3. マイクの取り付け



1. マイク⑬を左図の位置に取り付けます。

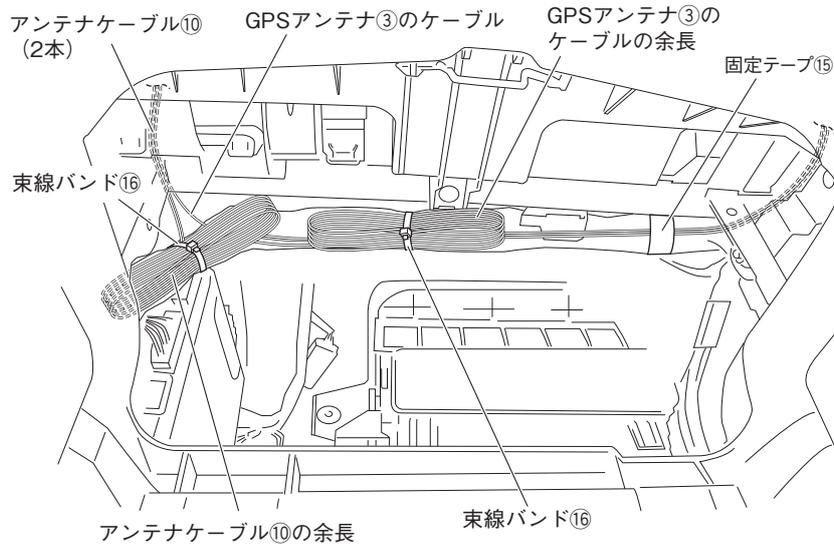
4. 車速信号、パーキング信号、バック信号の取り出し



1. 5PINコネクターの線が車両ハーネスにテープで固定されているので、このテープを外します。
2. 5PINコネクターを引き出します。
3. 結線図を参照して、5PINコネクターと電源ハーネス②のコネクターを接続します。

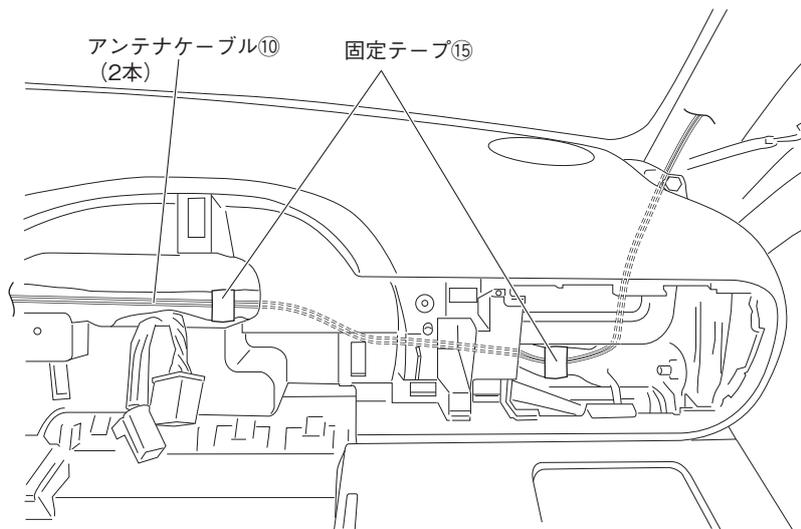
5.配線

<助手席側：グローブボックス取り付け部奥の配線>



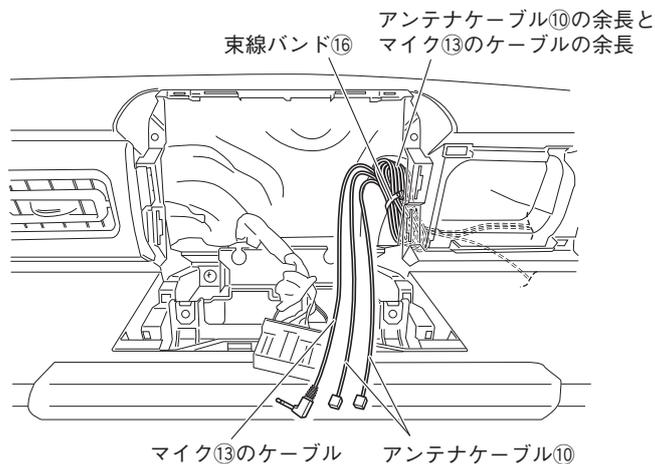
1. GPSアンテナ③のケーブル、アンテナケーブル⑩2本をダッシュボード助手席側からグローブボックス取り付け部奥を通して、ナビゲーション本体①まで配線します。ケーブルは固定テープ⑮で車両ハーネスに固定し、余長は束線バンド⑯で車両ハーネスに固定します。

<運転席側：メーター取り付け部奥の配線>



2. アンテナケーブル⑩2本をダッシュボード運転席側からメーター取り付け部奥を通して、ナビゲーション本体①まで配線します。アンテナケーブル⑩は固定テープ⑮で車両ハーネスに固定します。

<ナビゲーション取り付け部の配線>

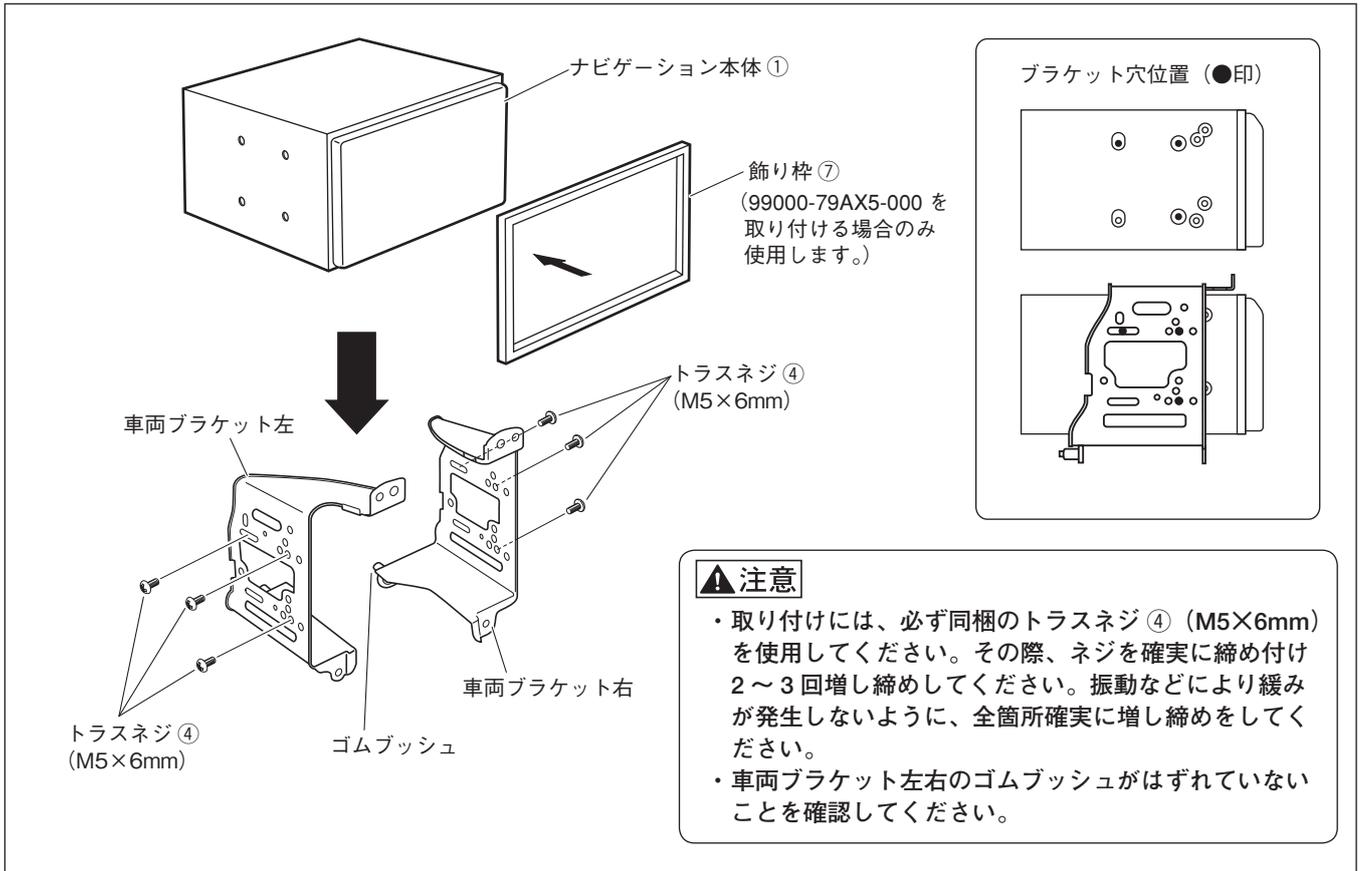


3. アンテナケーブル⑩2本とマイク⑬のケーブルの余長を、束線バンド⑯で車両ハーネスに固定します。

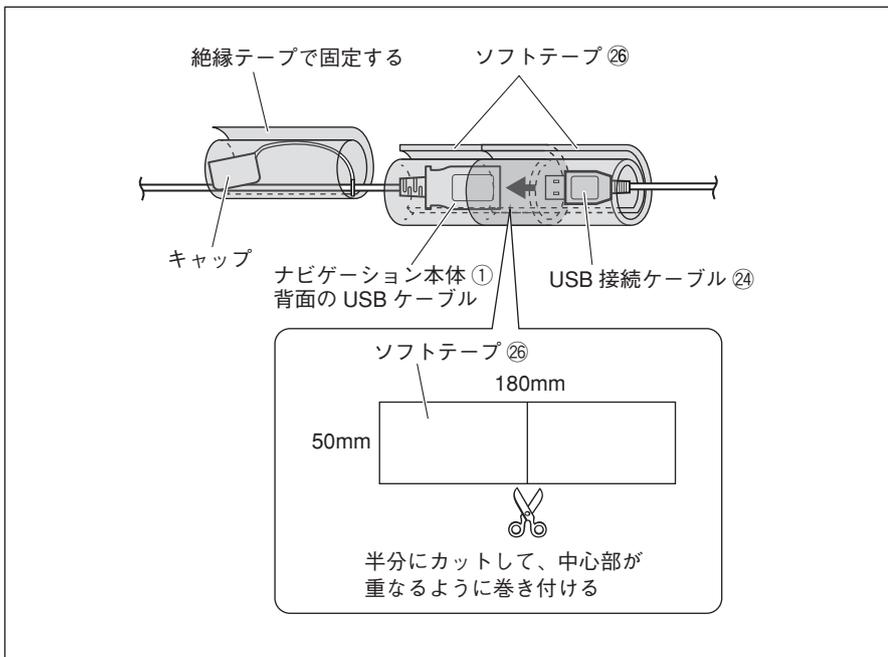
⚠ 注意

ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

6.ナビゲーションの取り付け

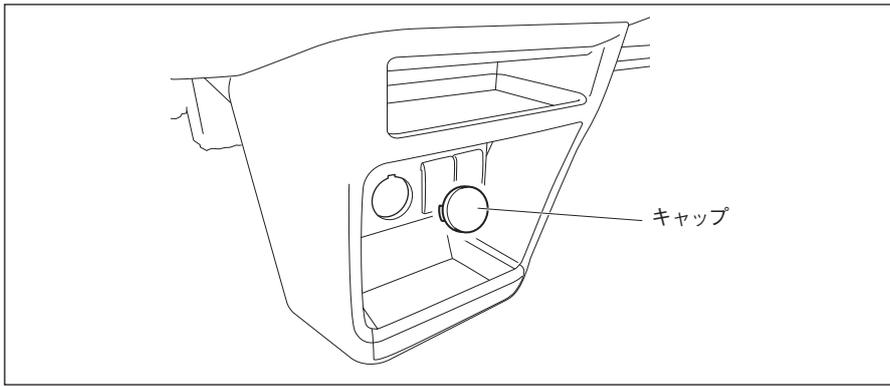


1. ナビゲーション本体①に車両ブラケット左右を取り付けます。
2. 同梱の飾り枠⑦を取り付けます。(99000-79AX5-000 を取り付ける場合のみ使用します。)
3. センターガーニッシュベースを復元します。(「1.車両部品の取り外し」参照)

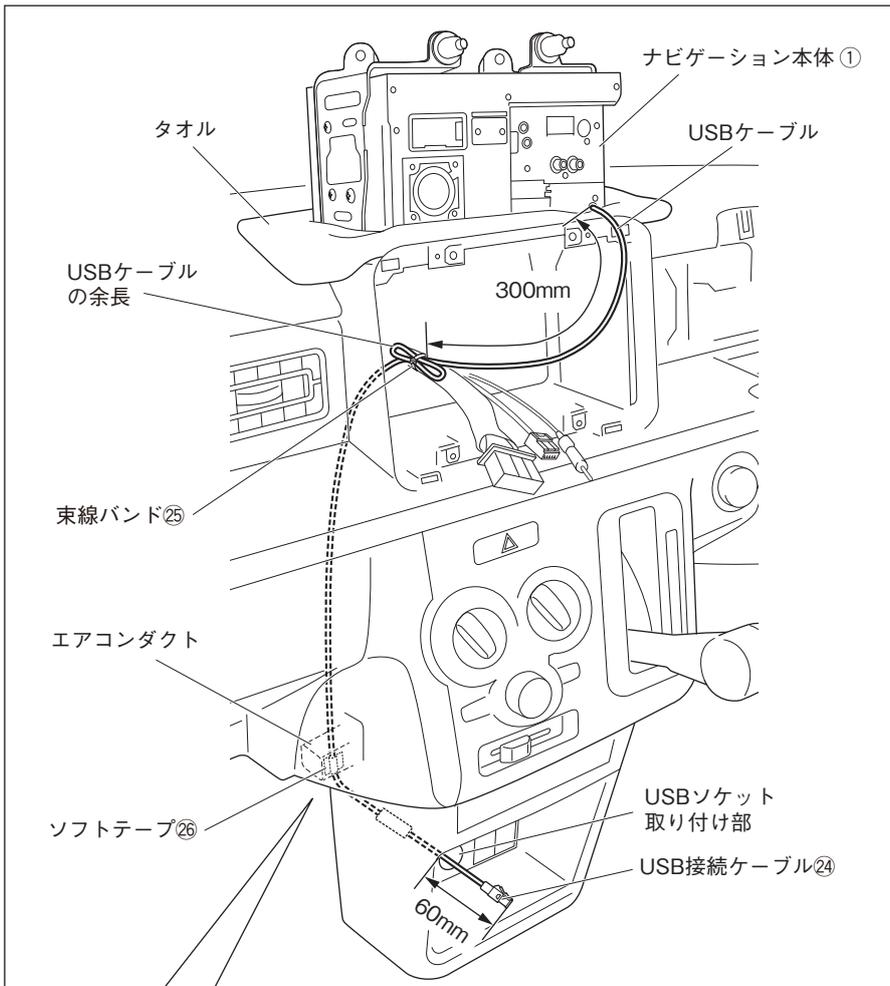


- USBソケット (別売品) を使用する場合は、手順4へ進んでください。
- USBソケット (別売品) を使用しない場合は、手順12へ進んでください。

4. ナビゲーション本体①背面のUSBケーブルとUSB接続ケーブル②④を接続します。
接続部は、異音と抜け防止のためソフトテープ②⑥を巻きます。
取り外したUSBのキャップは、絶縁テープでUSBケーブルに巻いて固定してください。



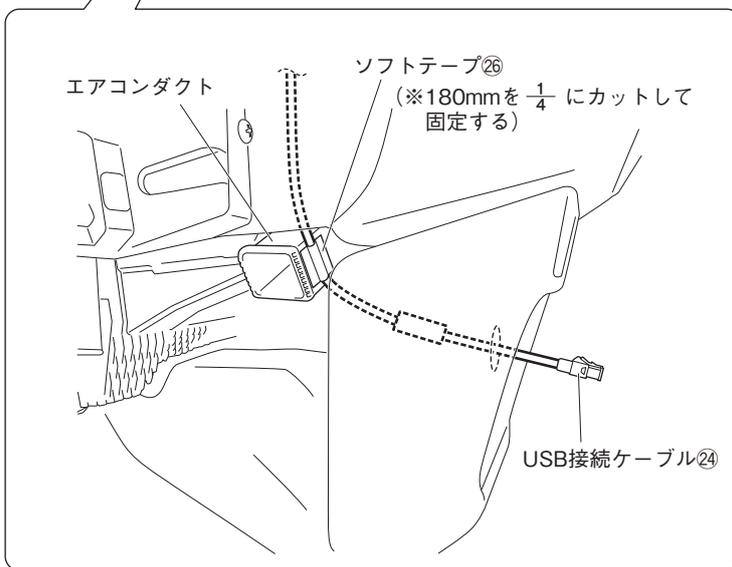
5. アクセサリーソケットのキャップを取り外します。

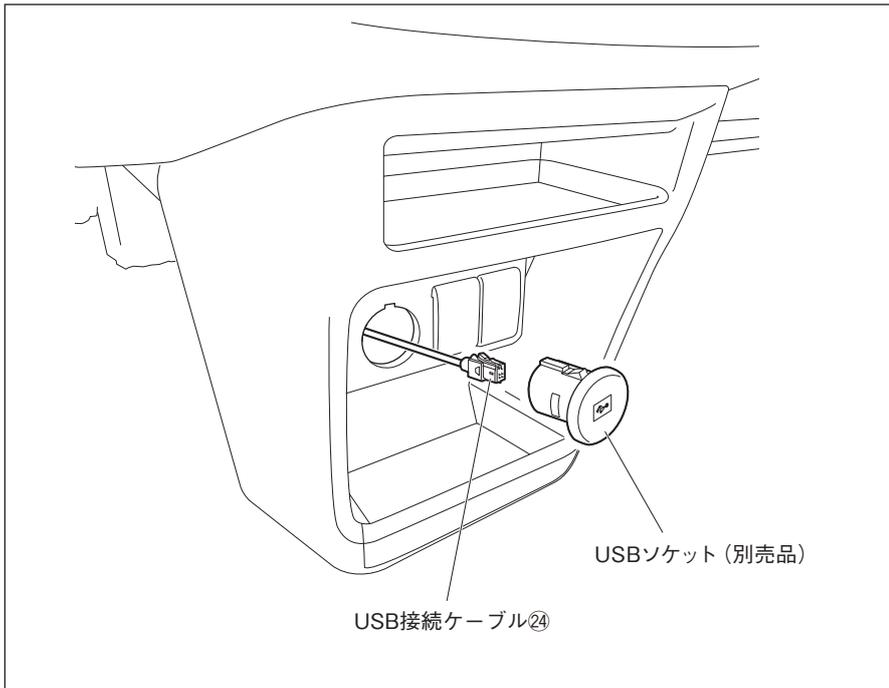


6. ダッシュボードの上をタオルなどで保護し、ナビゲーション本体①を逆さにして置きます。
7. ナビゲーション本体①背面のUSBケーブルを配線し、USBソケット（別売品）を取り付ける穴から60mm出します。
8. ナビゲーション本体①背面のUSBケーブルをソフトテープ②⑥でエアコンダクトに固定します。
9. 図のように配線し、余長は束線バンド②⑤で車両ハーネスに固定します。

▲ 注意

ナビゲーション本体①背面のUSBケーブルは、板金エッジ、樹脂エッジ、および可動部に干渉しないように配線してください。





10.USB接続ケーブル⑭とUSBソケット (別売品) を接続します。

▲ 注意

コネクタはカチッと音がするまで 確実にはめ込んでください。

11.USBソケット (別売品) を車両に取り付けます。

▲ 注意

USBソケット (別売品) のツメが 確実に掛かるように取り付けてください。

12. 結線図に従い接続します。

※ USBソケット (別売品) を使用しない場合は、共通編P18「■USBケーブルとiPod接続ケーブル (別売品) の配線」をご覧ください。

● コード類を配線する際は、下記の点に注意してください。

▲ 警告 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する 断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類の配線時に金属部と接触するところは、絶縁テープを巻く
コード類の被覆が切れて金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

7.車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。

● ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。